

2018年11月13日

関係各位

会社名 ケアパートナー株式会社

「第13回Qアップトレーニング事例検討発表大会」開催について

ケアパートナー株式会社（本社：東京都港区 代表取締役社長：白井孝和）は、「第13回Qアップトレーニング事例検討発表大会」を下記の通り開催しましたので、報告いたします。

記

1. Qアップトレーニング事例検討発表大会とは

当社では、食事や排泄・入浴等お客様への全てのサービスシーンを日常生活動作の改善を行うトレーニングの場、実践の場と捉え、「Qアップトレーニング」と総称しています。

例年、各事業所での「Qアップトレーニング」による成果を発表する大会が催されており、13回目となる今年は77事業所が参加。予選を通過した7事業所による本選が2018年10月20日（土）に開催されました。

2. 発表テーマ 「認知症」「引きこもり」「高次機能障害」「透析」「胃ろう」「ターミナルケア」「清潔の保持」

本年は医療連携を重要な指針とし、上記7つのテーマを選定しました。

3. 結果

	発表タイトル（テーマ）	事業所名
最優秀賞	「ひまわりの笑顔 ～自分の花を咲かせよう～」 （高次機能障害）	ケアパートナー新潟西
優秀賞	「改善を伴う介護の実践 QOL 向上事例 ～清潔保持と多職種共同による、絶対に負けれない戦い～」 （清潔の保持）	ケアパートナー新川崎

敢闘賞 ケアパートナー函館、ケアパートナーつくば、ケアパートナー笠寺、ケアパートナー熊取、ケアパートナー周南



事例発表の様子



最優秀発表事例